

『もろコミ』キャッシュ・バックキャンペーン実施中!

「頭金0円」、しかも「登録時諸費用」や乗っている間の「車検基本料」、「自動車税」、「自賠責保険料」、「自動車重量税」すべてが月々税込み1万円に含まれています。
さらに、車を返却する必要もありません。

「私は、一日300円で

車を買いました。」



カーコンビニ倶楽部 〒108-0075 東京都港区港南2-11-19 大滝ビル
☎0120-0120-55 <http://www.carcon.co.jp>

『もろコミ』キャンペーンプレゼント!

カーコンビニ倶楽部では、車の新しい所有の仕方の提案として、「もろコミキャンペーン」というのを展開している。若い人の免許の所有率が下がり、また同時に高齢者が免許を返却していく中であって、車を使って便利に生活をするというライフスタイルのハードルを少しでも下げようと思っている。まずは、車をローンで購入し、銀行に負債を抱え、税金を払い、車検をし…などという煩雑な作業から、とにかくシンプルに車を手に入れるための方法を考えて。そのために、まずは一時的な出費を抑えるように、頭金をゼロにする。さらに、購入にまつわる諸費用や税金も全てを合算し、毎月の支払いを1万円にした。毎日飲むコーヒー1杯分の料金である。加えて、リース期間が終わると、手元に車が残る、場合によっては車を乗り換えても良いという仕組みになっている。昨年に始めたオリックスとの連携であるカーコンカーリースも順調にファン数を伸ばし、新しい車社会への企画として評価されている。

よく話題にされているように、アメリカの住居は、ガス・水道は当たり前のこと、ほとんどの家に家具が付いている。つまり、住宅インフラがシンプルで充実しているのだ。アメリカでは、中古車の売り買いは個人売買が盛んで、支払いもカードか現金、受け渡しもホテルなどの駐車場の人から人へと手渡し感覚。ナンバープレートなどは、色・デザインが州によって異なり、一カ月程度以内に好きな番号を申告するだけである。

我が国も、電気自動車や水素自動車などのハード面での進化が進む中、それに合わせて購入方法や所有の仕方も大きく変化するであろう。車社会の変化に伴い、カーコンビニ倶楽部の窓口もどんどん多様化していく必要があるのだ。



林 成治 Seiji Hayashi
出身:北海道 青山学院大学経営学部卒業
1981年4月:プロミス株式会社入社
2008年4月:同社執行役員就任
2008年8月:カーコンビニ倶楽部株式会社 常務取締役就任
2008年10月:同社代表取締役就任
2009年8月:バル債権回収株式会社 常務取締役就任
2010年4月:株式会社Do フィナンシャルサービス取締役就任
2011年1月:同社取締役退任
2011年1月:カーコンビニ倶楽部株式会社 代表取締役就任